

## 埼玉シニアクラブ

迎賓館[赤坂離宮]の見学会を実施、会員 23 名が参加

JAMシニアクラブ(会長・田子 恵一)は平成 29 年 6 月 30 日、東京港区元赤坂の迎賓館の見学会を行った。

迎賓館の団体による見学は人気が高く、なかなか抽選に当たらないため日時を決めた。JAMツーリストの協力や役員が手分けして 5 月 4 日、一斉に申し込みを行い、運よく当選し実施することが出来た。

当日は雨模様でしたが、雨に打たれないで済んだ。入館に際しては厳しい持ち物検査とボディチェックを受け、入館までの警備とチェックは想像以上でしたが入館後は意外と自由にゆっくりとみることが出来た。

迎賓館は明治 42 年(1909 年)に日本における唯一の西洋風宮殿、東宮御所として完成したものの。昭和天皇や今上天皇が一時期お住まいになった以外あまり使われないまま経過してきたが、昭和 38 年(1963 年)、国の迎賓館を作る方針により昭和 42 年(1967 年)、赤坂離宮を改修して迎賓館とすることが閣議決定され、昭和 49 年(1974 年)現在の迎賓館として完成した。以後、各国の大統領、首相、などの国賓、公賓が宿泊し、関係行事や会談が行われてきた。

平成 21 年(2009 年)建物と主庭噴水池が明治以降の建物としては初めて国宝に指定された。このような貴重な建築物や装飾品をみることができ幸運であった。館内の順路にしたがって、1 階玄関ホールを抜け、中央階段、2 階ホールに上がり、歓迎行事、首脳会談、晚餐会などを行う羽衣の間、花鳥の間、彩鸞(さいらん)の間を見学。各室ごとに異なる建築様式や装飾、家具等の美しさと格調の高さに圧倒された。また各室に展示してある接遇の様子はテレビニュースで目にした通りであった。残念ながら朝日の間は改修中で未公開、1 時間ほど館内を見学し、主庭噴水池、正門から建物を見るコースで 13 時に受け付け入館から 14 時 30 分まで約 1 時間半にわたって見学し、正門前で散会した。



迎賓館前で記念撮影